

令和 7 年度厚田地区ニシン漁期前調査速報

2026 年 1 月 17 日に厚田地区で漁協青年部によってニシン漁期前調査が行われました。中央水産試験場では漁獲物の一部を持ち帰り、生物測定を行いましたので、その結果を報告いたします。石狩湾漁協厚田支所の職員の皆様、青年部の皆様、調査お疲れ様でした。

【結果】

1. 採集状況

荒天が続き 1 月 17 日の早朝に網を掛けて、その日に揚網する日網操業となりました。調査に用いられた刺し網の目合は、2.2, 2.3, 2.4, 2.5, および 2.6 寸でした。2.2～2.4 寸の網は各 3 反、2.5 寸は 13 反、2.6 寸は 12 反敷設され、すべての目合でニシンが採集されました（表 1）。

表 1 ニシンの採集状況

目合	漁獲重量	標本重量	標本個体数
2.2 寸	90 kg	19.6 kg	63 尾
2.3 寸	200 kg	19.2 kg	59 尾
2.4 寸	85 kg	19.7 kg	53 尾
2.5 寸	625 kg	20.3 kg	55 尾
2.6 寸	115 kg	19.9 kg	50 尾

2. ニシンの尾叉長・体重

すべての目合を合計すると、30～32 cm のニシンが多く採集され、メスのほうが多い結果となりました（図 1）。

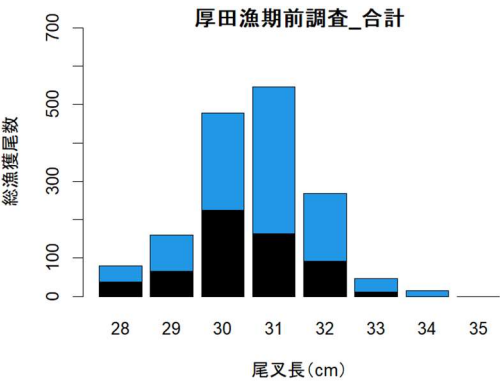


図 1 合計の尾叉長組成（黒：オス、水色：メス）

目合別にみると、2.2 寸では 30 cm 台が最も多く、28～29 cm のニシンも他の目合より多く採集されました（図 2）。また、他の目合よりオスの割合が高めとなっていました。2.3 寸は 30 cm に加え、31 cm 台のニシンも多く採集され、29 cm 台より小さいニシンの漁獲が減りました。2.4 寸では 32 cm 台の漁獲も多くなり、29 cm 台より小さいニシンの割合がさらに低下しました。2.5～2.6 寸では 30 cm 台の割合も低くなり、31～32 cm 台中心の組成となりました。

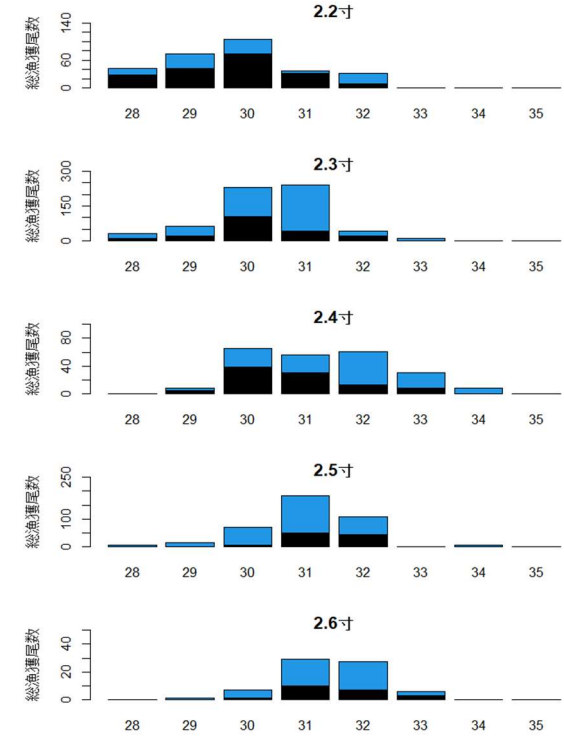


図 2 目合ごとの尾叉長組成（黒：オス、水色：メス）

（裏面に続く）

3. メスの成熟度：完熟個体が 99.4%

メスの卵巣の成熟度は、2.2 寸で採集された個体で 1 尾のみ未熟（卵巣が不透明な肌色～オレンジ色）でしたが、その他の個体はすべて完熟状態でした（全調査個体数中の完熟個体の割合は、99.4%）：。